

広報 = 162号

# なかつえ

5月31日現在  
( )内は前月比  
人口 2,282(-19)  
男 1,103(-12)  
女 1,179(-7)  
世帯数 601(-3)

■ 発行所・編集発行人・中津江村・斉藤隆一

印刷・日田・朝日堂



中学校陸上記録会が五月二十日、郡内七中学校が参加して、大山中学校でおこなわれた。真青に晴れあがった空の下で選手たちは、せいっぱい競技し、中津江中学校は総合二位、敢闘二位、鯛生中学校は総合七位、敢闘三位という結果でした。

# 1977

# 6月号

17日	7日	1日	28日	27日	21日	6月
ピック開幕	モントリオ	七夕	河川愛護運動(31日)	愛の血液助け合い運動(31日)	国民安全の日	夏至
						早朝ソフト
						ポール開始
						貿易記念日

## 行事

# 統合中学校造成工事に着手 起工式盛大におこなわれる

中学校統合は、四十九年上、中津江両村で計画が具体化して以来、これまで種々う余曲折がありましたが、いよいよ今年度から三ヶ年計画で建設に着手することになりました。

計画では、本年度に造成工事を終り、五十三年度に校舎、寄宿舎、給食室の建築を行ない、四月の新学期より新校舎に移転して授業を始める予定です。

五十四年度には体育館、



(起工式)

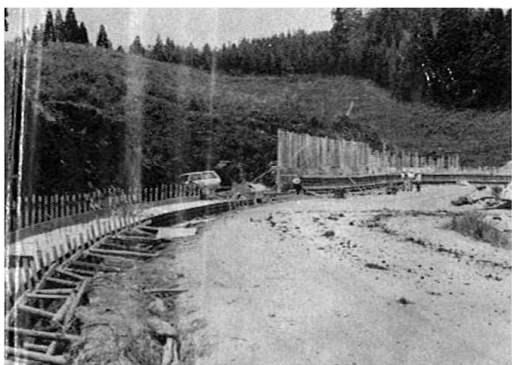
プール、教員住宅の工事ですべての事業を終る計画です。

本年度の造成工事は、まず周壁(用地の周囲の擁壁・石積)工事を行ない、そのあと自衛隊により整地作業にかかります。

工事を能率的に実施するため五工区に分割して施工することになり、まず周壁工事について五月六日第一、第二、第五工区について指名競争入札を行ない、五月七日、中学校組合議会議を開き契約についての承認を得、十四日上・中津江の議会議員をはじめ、県の関係者、自衛隊、請負者、用地提供者など関係者多数が出席し

て盛大に起工式が行なわれました。

当日は朝から曇りがちで雨が心配されましたが、午前十時から永瀬宮司により厳粛なかで神事が行なわれ、管理者(中津江村長)より、これまでの関係者の協力について感謝の言葉の述べ、来賓の方から祝辞があり、工事関係者がくわ入れして、工事中の安全を祈願し、起工式を終りました。現在、工事は急ピッチで



(工事現場)

進められており今まで静かだった現場は、にわかにはブルドーザーやダンプの音が周囲の山にこだまして、小鳥たちもびっくりしているようです。

工事は八月中旬には終り引続いて九月から自衛隊による工事が始まる予定です。自衛隊工事も三ヶ月で終る予定でそのあと排水路などの最後の仕上げを行ない三月には造成工事が終る予定です。

これから工事が終了する三月までは現地を通る車や

周辺住民の方には大変ご迷惑をかけると思いますが、村民の方々のご協力をお願いいたします。着手した工事の概要は次のとおり。

第一工区、工事費一千八百万円、請負業者 合資会社諫山建設、第二工区 工事費一千四百十万円、請負業者 谷組(日田市)、第五工区 工事費七百九十五万円、請負業者日さく(本社東京)(給水ボーリング工事)

## 地域森林計画の調査

森林は、日本の国土の二割を占め、国土管理上重要な役割を果しています。木材生産等の経済的機能のほか、国土保全、水資源のかん養、自然環境の保全等公益的機能を有しており、国民生活と密接に結びついています。今後ともその保全を図るとともに、機能の維持増進に努めなければなりません。森林資源整備の目標を達成するためには、森林の有

する多面的機能を総合的かつ高度に発揮し、森林造成の方法、林道の開設等、森林資源を確保しなければなりません。そのため、今度森林計画の編成をすることになり、その調査のため、七月十八日から七月二十三日まで、県の係員が森林内に立ち入ることがあると思いますが、森林所有者の方のご理解とご協力をお願いします。

# 所得税の特別減税 (もどし税)について

すでにご承知のことと思  
います。今回昭和五十一年分の所得税について特別減税がおこなわれることになり、次の金額がもどつてくることになりました。もどつてくる金額は、本人は六千円、控除対象配偶者や扶養親族は一人につき三千

円として計算した金額となります。ただし、納めた所得税が少ない場合はその税額までとなります。そのあらましは次のとおりです。もどし税を受けられる人は五十一年分の所得税を納めた人です。また、

- (1) サラリーマンの場合は、六月か七月ごろ賞与か給与を受けとるとき、勤務先より還付されます。
  - (2) 事業所得者の場合は、六月下旬ごろに税務署から還付を受けられる金額を知らせることになっていきますので、所要の事項を記入して税務署に送付すれば、郵便局でもどし税を受け取ることができます。
  - (3) その他の人の場合は、次
- ついでにはもどつてきません。給与の税金を源泉徴収で納め、年末調整を受けてはいるが、今年になって五月末までに退職した人や昨年途中で退職したなどのため、給与の税金を源泉徴収されたままで年末調整を受けていない人などは、直接税務署に還付請求をしてください。この場合、五十一年分の確定申告書を提出していない人は期限後の確定申告をして特別減税を受けることになります。

くわしいことは日田税務署(所得税担当課)へおたずねください。



## この一票 私の声です 心です

参議院議員通常選挙の投票日が7月10日に決まりました。私たちは選挙を通じて政治に参加しています。

悔いなく6年をまかせられる人に、あなたの大切な1票を投じましょう。



**投票できる人** 満20才以上の日本国民で、選挙人名簿に登録されている人は投票できます。住所を移転して本村の選挙人名簿に登録されていない人でも、前住所地に登録されていれば、その登録地で投票できます。

**投票の時間** 午前7時から午後6時までです。ただし、第1(鯛生)、第4(野田)は午後5時までです。

**投票の秘密** あなたの投票は、他の投票所とまぜあわせて開票されますから、だれに投票したかはあなた以外のだれにもわかりません。

投票の秘密は、憲法と公職選挙法とによって守られています。

**不在者投票** 投票日にやむを得ない用務による旅行、入院、出稼ぎ、転勤などの理由でどうしても投票所に行ける見込みのない人は、投票日の前日までに不在者投票をすることができます。

また、重度の身体障害者は、自宅で投票できる方法もあります。

**字を書けない人** 字を知らない人やけがなどで字を書くことができない人は、投票所で係員に申し出れば代筆してもらうことができます。目の見えない人は、点字で投票することもできます。

**投票の方法** 参議院議員の選挙は、地方区と全国区の投票を同時におこないます。

全国区の投票用紙(白色の紙に赤色刷)には全国区の候補者の氏名を、地方区の投票用紙(薄黄色の紙に黒色刷)には地方区の候補者の氏名を、はっきりと書いて投票箱に入れてください。

# パプア・ニューギニア地域 戦跡巡拝

日本遺族会青年部主催のパプア・ニューギニア地域戦跡巡拝団に、野田の川野仙次さんが参加いたしました。今年二月十二日から二十四日までの十三日間、これは参加した川野さんの日記です。  
戦争という大きな体験をした方々、一緒に巡拝してみてください。

(川野仙次さん)



二月十二日 自宅を午前六時四十分に出発、日田、福岡を経て、十二時に東京羽田空港に着く。この日は靖国神社に参拝し、また、九段会館にて諸準備をおこなう。

二月十三日 東京から大阪に向う。大阪からいよいよグアム島に向い機上の人と



なる。同時に時計を一時間進める。午後三時近くグアム島に着く。まず驚ろいたことは、暑いということよりも日本産車がほとんどであったことである。つぎにグアム島からポートモレスビーに向う。午後十時四十五分着、ホテルに入った時は、もうすでに朝の二時でした。

二月十四日 四十度を越す暑さ、ドルとキナの交換をし、ポートモレスビーの海岸や高台、古陸軍基地の一部を見学、引き続き日本大使館をたずねる。大使が留守のため、大使代理と面会、博物館見学をする。主に現

住民の物が多く、人間の頭骨やほかに日常使用した古代の物、また戦いに使用した武器等があった。

二月十五日 ポートモレスビーを十時十五分に出発、機上の窓から望むソロモン島一辺の小さな島々は美観でした。午後二時三十分ブルーゲンビル島キエタ飛行場に着く。早速、巡拝にう予定でしたが、確実な実態調査をするまで待てとのことで予定を変更、明日早くからブインの方を回るようにする。

二月十六日 地下タビヤズックで身を軽くし、今日から本格的に英霊の巡拝にうつる。キエタからブインに着き、現住民運転のトラックに乗り、でこぼこ道を走る。時々おりてエンコしたのをおし上げたり、五十嵐もある河を車で渡ったりで大変であった。行ける所まで車で行き、あとは徒歩で四十度を越す暑さの中を二キ近く急ぎ歩き、遺骨拾集地陸軍第七十六兵站病院に着く。遺骨の掘った穴が所々にあり、今だ残った遺骨は数多いとのこと。この地

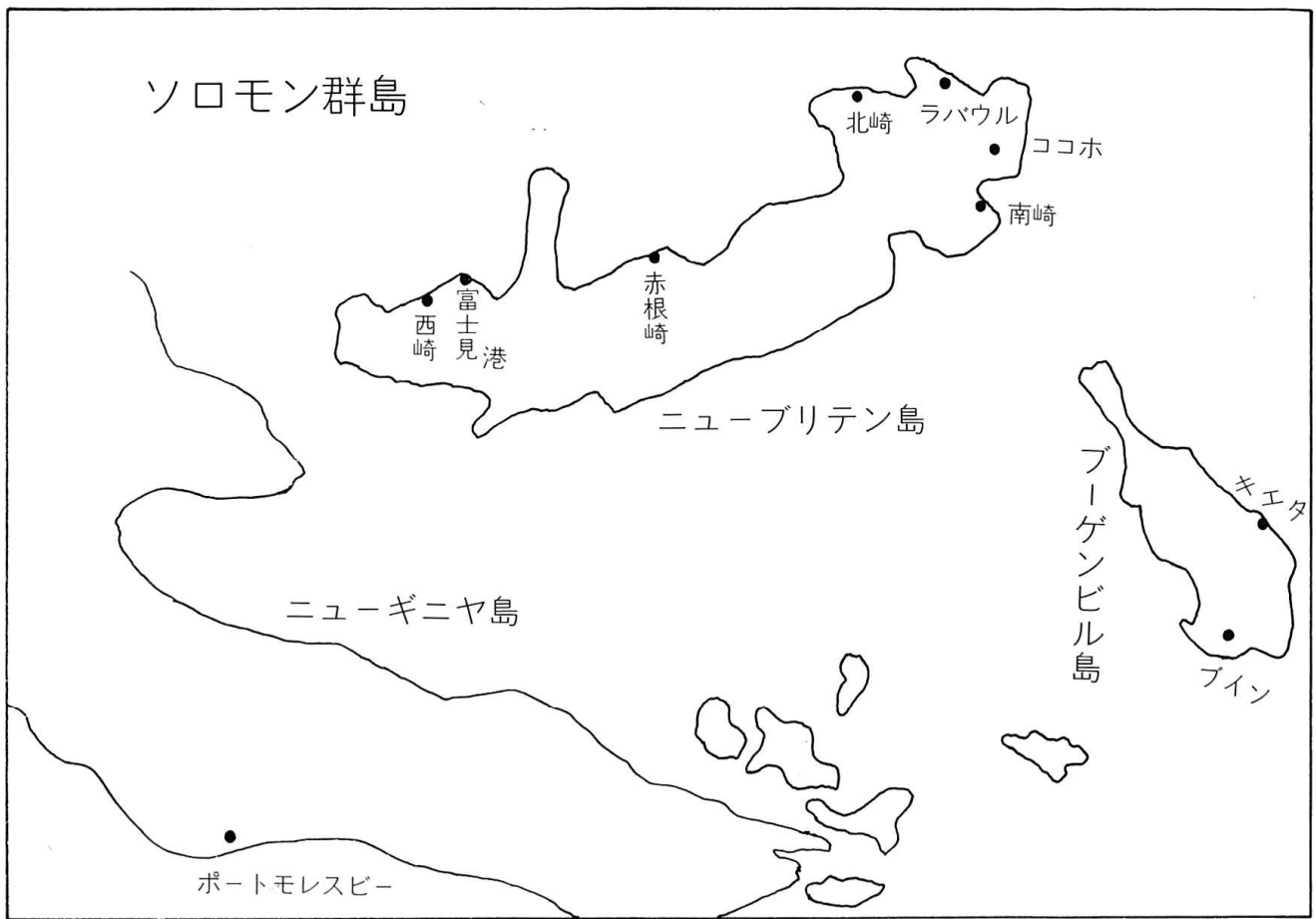
で戦死された方の追悼式をおこない、心から慰霊祭をします。十二時頃は猛暑のころで、みんな倒れないかと心配されたが、土人部落で一口やつと食事をし、十七名は元気をとりもどした。再びトラックにゆられ、海軍砲台玉砕地にて追悼式をする。今だ砲一門と機関砲が雨風にさらされていた。キエタに帰着、全員が暑さに負けた様子だった。

二月十七日 再度キエタからブインに行く。早速、原住民の案内でエレベントへ。エレベントは、日本軍が玉砕的決戦準備のため多数の戦死地で、二時間近くその一辺をたずね回り、やっと小河ぞいに各所の防空ごうを見つけました。そこには大日本のマークのビールビンや自動車の破片、また爆撃弾の穴がいたる所にあり、一回目遺骨拾集した慰霊碑を発見できたので、追悼慰霊祭をし、参拝しました。激戦のあとがしのばれてなりません。この日はジャングルの中が主でしたので蚊が多く、除虫剤をやつとしたのぎました。次にエレベン

夕海岸へ行き、海軍の海戦の方向にむかい戦死された霊に追悼式をしました。またブインにて学校訪問をしたところ、生徒が四百人もいるのには驚きました。大変喜んで歓迎してくれた。今日でブイン方面の追悼式を終える。

二月十八日 現地時間午前六時三十分朝食(日本時間午前五時三十分)、七時三十分キエタ港に向う。このキエタ港は日本軍の海軍の基地で、主に潜水艦、他に軍艦の出入地点であったと言われます。途中、土人の捕虜の一部を日本軍が処刑した碑があり、現住民が立派に清掃していました。私たちは無言で立ち去る訳にもいかず、誠心をもって礼拝しました。次にアラワに向いました。六師団草野混成大隊、歩兵八十一連隊、本部一大隊ならびに陸軍兵站病院の最後玉砕地、私たちは埋葬地の上で追悼慰霊祭をし、拝しました。ひたすらに涙のみでした。

二月十九日 キエタを出発、ニューブリテン島へ向う。機上の窓からニューアイル



ランドが望める。午前九時頃に着き、ラバウルへ行く。暑さと部屋の冷房の調整がうまくゆかずに、カゼ気味の人もできました。まず、ラバウル港から出入した海軍の戦没者の追悼式を十二時に終り、赤根崎にある故陸軍少佐桑野秀雄殿の墓標地に向い、苦心のすえ、やつと夢に見た地を見定めました。一同盛大に追悼慰霊祭をおこないました。おもしろいおこせば……昭和二十年八月十五日、終戦後私は西崎集団捕虜として、毎日アメリカの作業に従事していました。トラックで西崎からラバウル港まで往復していた折、桑野秀雄少佐の墓標を確認しました。その三十一年後、再度あいまみえる時がきたのです。私たちが異国の地から呼んでくださったのでしよう。筆や口では表現できない程、私は感無量でした。

**二月二十日** 今日日は日曜日。で現住民は動かない。バスも午前十時にやっと迎えに来た。早速、ラバウルをあとに赤根崎を通り、西崎に近い富士見港海軍棧橋に着く。大分県出身の藤田建次さんの追悼式を拝し、折り返し中央高地に行く。中央高地には日本軍のゼロ戦が保管され、海軍の十五センチ砲、また対空機関砲は取り付けたままで、現住民の子どもが登ったり、さわったりしているせい、つやつやと光っていました。中央高地からココホに向い車を飛ばした。途中スコールにあう。ココホに着いてからは車が行かないので、全員歩いた。二。程歩き、やっと陸軍歩兵部隊の河辺を発見。部隊戦死者の追悼式参拝。

**二月二十一日** 旧陸軍のトーチカを見学。リンゲル注射器、使用兵器がほとんどあり、よく集めたものだと感心した。次にラバウル港父山のふもと、海軍共同墓地において合同慰霊祭を挙行しました。午後はココホの学校訪問、もち集めたノート、鉛筆等を寄付、またココホ兵站病院を見た。戦没者がいまだ眠っていると思ったり、なんともさびしい思いでした。

**二月二十二日** 朝七時に集合、ラバウル港内を観光船でながめる。料金は三キナ五十トイヤ、日本円で一千四百円でした。午後三時三十分ニューギニアのラエに向うため機上の人となる。午後五時四十分着。

**二月二十三日** 午後九時、ラエの海岸に向う。海岸には日本の貨物船が二隻、半分船体を海に、半分を陸の砂の中に埋もれて戦時中を思いだしました。ここは海軍の出入が多く、また戦死者も多くいたそう、遺族の方の追悼式をしました。海岸から三。程陸づたいに入った所にラエの遺骨収集地があり、再びここで追悼式をあげ礼拝を済ませました。ラエの出発前にワインで乾杯をし、午後三時三十分、ポートモレスビーに向って飛び立つ。六時から大使館次席のご出席で、友好親善パーティがおこなわれました。

**二月二十四日** いよいよ最後の日、日本に帰るための準備。午前十一時、鹿児島へ向け機上の人となる。赤道を越す時ワインで祝いました。

# へ暮らしのメモく 食中毒のシーズンです

食中毒の季節がやってきました。食中毒は細菌がついた食品を食べることからおこる病気です。食品をきかない手で触れたり、ねずみ、ハエ、ごきぶりなどによつてよごされたり、汚れた水で洗ったり、洗い方が悪かったり、不潔な食器を使用することはやめましょう。また、調理してすぐ食べればそれに越したことはありませんが、刺し身、酢の物、にぎりずしなどの生ものは二時間以上たつてから食べると食中毒にかかるおそれがあります。

## 正しい手洗い

食中毒予防の決め手は正しい手洗いといわれています。それには、まず爪をきれいにすることです。爪の間にはいろいろのごみがたまりやすく、頭をかいたとき、のフケや脂肪などがたまり易いので、爪はいつも短く切っておきましょう。

## まな板

まな板はひのき、もみ、もちなどの木で多く作られています。木のまな板は水分を吸いやすく、洗ったばかりのときはきれいでも、五分か十分すると、まな板の中に水分と一緒にひそんでいる細菌がでてきて汚れてしまいます。まな板は乾燥させることが第一ですが、木製まな板は表面は乾燥したようにみえても、内部まではなかなか乾きにくいものです。まな板を使うとき水をかけて使いますが、それは乾いたものより使い易いからでしょう。しかし、そのためきれいだつた表面に、中から細菌がでてきます。これらの欠点を補うため、合成樹脂製のまな板が販売されています。これは吸水性がないので細菌が付着したりすることは少なく、衛生的といえます。

## ふきん

ふきんはたった一枚の布きれですが、どこの家庭にも何枚か用意されています。食器類、まな板、テーブルなどを拭く一方、魚や野菜を拭いたり、食卓にかぶせたりして使っています。この食品と密接な関係にあるふきんが、案外よごれており、無関心に使われていることがままあります。見た

## 大麻・けしの撲滅にご協力を

今日依然として、大麻、けしに係る犯罪はあとを絶たない現状にあります。

このたび厚生省及び県が主体となり、関係機関の協力を得て六月三十日まで、大麻、けしの撲滅運動を展開することになりました。つきましてはみなさん方にご協力をお願いいたします。＊観賞用として栽培しているけしがあれば、その全部を除去し焼却等の処置をとる。

## 雨期の交通事故防止

6月・7月は雨の多い時期ですが、そのためドライバー、歩行者が視界を妨げられ、また路面が濡れやすくなり、危険が基本より増大する。一度復習し、安全運転を心がけよう。

目には大変きれいでも、実際には不衛生な状態にわかれているのです。一般家庭にあるふきんの約三十％は大腸菌がついて

いると報告されています。それで、まず第一に、せっけんや中性洗剤でよく洗い、次に消毒し、すばやく乾燥させましょう。

て、羽状で深く裂けている。◎植えてわるいけし ソムニフェルム種：花は白色で一重咲。インド種(園芸変種)：一重咲、八重咲があり、花色は白、赤、桃紫ですが、これらの組合せもあり間違って植えられやすい。他にトルコ種、セテイゲルム種があります。

◎植えてよいけし ひなげし、おにげし等で一重咲、八重咲があり、花色は白、桃、だいだい、黄赤、紫ですが、これらの組合せもあります。その特色と見分け方は、①草丈が低く八十〜九十センチ ②全草が弱々しい感じ ③全草に粗毛が生えてい ④葉は茎の下方に密生し

# ひとむかし

## 国勢調査

十年はひとむかしと言われる現在、さて、私たち中津江村のひとむかしは……(昭和40年12月号より)

それがまた農業人口の減少をおおるといった悪循環をたどっていることです。

下笠ダムによる水没者のほとんどが村外に転出してきているため、人口の減少は著しいが、その水没者に隠れた減少を見がしてはならない。後継者問題がとりあげられて久しく、こと新しい問題ではないようにみえるが、若年層を中心にした人口流出が農業の労働力を低下させ、構造改善と生産性向上をはばみ、農家所得と生産性を減少させ、

国勢調査人口表

昭和25年	5,666人
30	4,899
35	5,277
40	4,404
45	2,869
50	2,140

## 電気ワンポイント 蛍光灯

蛍光灯は長く使っているうちに、次第に明るさが低下してきます。そして蛍光管の両端が黒ずんできたり、ちらつきが多くなれば、もうそろそろ寿命だと考えてよいでしょう。

古く暗くなったものは、早目に取りかえた方がお徳ですし、目のためにもよいでしょう。

鯛生小六年



## 西 清 昭

多くの家族は四人。ぼくは末っ子、今から思えば兄さんに生まれていけばよかった。兄さんは、ぼくにやさしい時、こわい時、いろいろにすぐかわる。これに

は、とてもよくしてくる。大人になったら北海道に行こうとよくいい合う。

つきにおかあさんは、仕事から帰って、ぼくが何もしていないと、「フロの水をためちよってち、いうちよつたろが」と原子ばくだんが落ちる。「ウワー全員死亡だ」とこたつの中にもぐりこむ。こんどは勉強するふりをする、「ちゃん」とせにやんぞ」という。「フーツやっとおさまった」と安心する。これだから、明

日からはいわれないでやろうと思う。しかし、それもつかのま、またばくだんが落ちる。いつもこれじゃ、かなわんと思う。

おとうさんは、つりの道具の糸や針はよく買ってくれる。でも品物は安物だ。サオはいつか買ってやるといだが、予定日はつきつきとのびる。だからあまり期待はしない。

多くの家族は四人だが、もう一人弟がほしいと思うがもうおそい。これからも三人に手伝いをさせられるかな。

## 注意！ ガケ崩れの時期

梅雨期が近づいてきました。梅雨期が近づいてきました。崩れなどによる人命事故や家屋の損失などの被災が多く報じられるようになります。そこで、常に防災に注意し、ガケ崩れなどによる災害から未然にのがれるよう、みんなで心がけることが必要です。

被害が予想されるところでは、次のような災害に對しての避難または準備の要領を、家族全員で話し合っておきましょう。

- (1) 天気予報、大雨注意報(無線で放送します)などによく気をつけ、雨の具合、ガケの状況に十分注意しましょう。
- (2) 災害発生に對して避難先

- をきめ、コースなどもきめておきましょう。
- (3) 避難のとき、持ち出す荷物(現金、預金通帳、貴金属、非常食、懐中電灯)などをまとめておきましょう。
- (4) ガケ崩れの危険が予想されるところでは、樹木の伐採や掘削などで、被害の発生しないよう注意しましょう。

### 気軽にどうぞ 公民館図書

公民館にはいろいろとみなさん方に利用していただくために設備品を備えています。その中で公民館図書を紹介します。

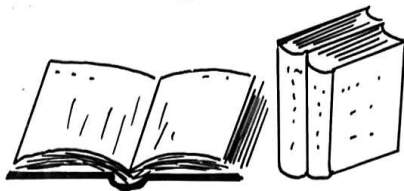
現在の公民館図書数はおよそ1,500冊で、この中には文学書、児童図書、農業図書、推理小説、スポーツ各種図書などそろえていますので、公民館、役場にいられたときは、この図書をご利用ください。

また、図書の貸出しもしています。住民の方なら、どなたでも借出すことができます。貸出期間は2週間、1人3冊までとなっています。

なお、今までに借りたまま、期間までに返却されていない方は、返却されるようお願いいたします。

#### 新書の紹介

黄昏のロンドンから、鳴門秘帖(上・下)、八甲田山、日本の歴史18巻、レタス(作型と作り方)、俳句入門、成功する小農経営、剣志燃え尽きて死す、その他文学書35冊、児童図書32冊、教養書40冊、農業図書10冊。



### 国民年金から

国民年金は、農業や商業など自営業の方々とその家族の年金制度です。

国民年金は加入して60才になるまで毎月保険料(現在2,200円)を掛けて、65才になったとき、老令年金を終身うけられます。

また、加入した以後途中でケガや病気で体が不自由になったり、ご主人が亡くなったとき、あるいは両親を亡くし18才未満の遺児になったときには障害年金、母子年金、遺児年金が受けられます。

このように、国民年金はあなたの一生を保障しています。まだ加入していない方は、いまずぐ役場で加入の手続きをしましょう。

なお、現在35才になる人で、国民年金に加入していない方は、老令年金の受給資格要件が最低25年を必要としますので、本年7月までに加入手続きをしましょう。

### ご寄付お礼

中津江村社会福祉協議会に、次の方々より香典返しとして金一封のご寄付をいただきました。厚くお礼を申し上げます。(敬称略)

川	内	延
藤	木	義
栗	原	雄
川	津	進
川	上	国
岩	本	志
		久
		光

### 応援をよろしく 郡体日程

今年も6月から7月にかけて、各地で日田郡体育大会がおこなわれます。郡体の日程は次のとおりですが、村を代表して出場する選手に暖かい応援をお願いします。

#### (郡体日程)

6月19日～バレーボール(中津江中学)・6月26日～野球(栃原グラウンド)、バドミントン(中津江中学)・7月3日～ソフトボール(東浜中学)、野球(栃原グラウンド)、剣道(前津江中学)、卓球(天瀬公民館)、山岳(久住)・7月17日～陸上競技(大山中学)

### 水の事故を防ごう

こどもの水の事故は1年中を通じてありますが、とりわけ6月～8月にかけて多くの犠牲者が出ています。幼児は池や用水路での事故、小・中学生は河川などの事故、その事故のほとんどがちょっとした油断や不注意によるもので、取り返しのつかないものとなっています。

危険な所で遊んでいる子どもを見つけたら「危ないよ」と進んで声をかけ、安全な場所まで遊ぶように教えてください。下さい。

### 雑記

アジサイの季節。咲きそろった花が梅雨を吸って静かに頭をたれ、わずかな風にもゆらぐその姿は風情のあるものです。さて、十日は時の記念日でしたが、天智天皇が初めて水時計を使用された日に当たるそうです。時の刻み方も水時計・日時計などから最近では水晶時計と高度な発達を遂げました。特に水晶時計は日本が世界に先がけて開発したもので、時・分・秒を数字で表示し、時計のシンボルであった針まで追放するという画期的なものまで現われてきました。エレクトロニクスの利用なら、こちらが本職とばかり、電子計算機メーカーまで作り始めました。もっともいかに正確無比な時計があっても、時間を守るのは人間であり、有効的な時間を過ごすなどの意識革命の方が先決問題かもしれませぬ。